

知:知識・技能 思:思考・判断・表現 主:主体的に学習に取り組む態度

学期	学習内容	学習の到達目標
1 学期	土木施工を学ぶにあたって 第1章 土木材料 第2章 土工	<p>知:様々な土木材料の性質と特徴を理解するとともに、関連する技術を身に付ける。土工計画などでよく用いられる用語、土工機械の種類や条件に合った機械の選定などについて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。土量の変化率について理解し、土量の計算方法なども身に付ける。</p> <p>思:土木材料に関する基礎的な知識を身に付け、実際の土木構造物に使われている材料の種類を的確に表現できる。適切な土量の変化率を判断し、土量の計算を行うことができる。作業条件に合わせた土工機械の選定について判断できる。</p> <p>主:土木材料、土工機械に興味・関心を抱き、自ら土工機械の作業状況などを調べることにより知識を深める。</p>
2 学期	第3章 コンクリート工 第4章 基礎工	<p>知:コンクリートの性質を理解し、配合設計などの計算技術を身に付ける。様々な基礎工について理解し、地盤に応じた基礎工を選ぶ力を身に付ける。</p> <p>思:コンクリートにおいて所用の品質を得るための判断ができる。施工条件などによる最適なコンクリート製品の選定を判断することができる。現場条件や環境に考慮して、安全対策に関する考察ができ、適切な基礎工法の選定を判断することができる。</p> <p>主:コンクリートに関して興味・関心を持ち、Chromebook等を活用し意欲的に知識。技能を習得する。</p>
3 学期	第5章 舗装工	<p>知:アスファルト舗装とコンクリート舗装の構造について、第1章の材料を合わせて理解し、関連する技術を身に付ける。</p> <p>思:アスファルト舗装とコンクリートの選定および交通量や現場条件から適切な工法と舗装厚を判断することができる。アスファルト舗装の破損の種類を判断することができる。</p> <p>主:自分達が何気なく使用している道路、歩道などに関心を抱き、課題や新しい技術の活用などについて意欲的に考えることができる。</p>
備 考		